

## 射水市教育委員会 4 月定例会会議録

- I 開会日時 平成 31 年 4 月 22 日 (月) 開会 午後 2 時 00 分  
閉会 午後 3 時 15 分
- II 会議場所 庁舎会議室 401
- III 出席委員  
長井教育長、眞岸委員、宮原委員、織田委員、野上委員
- IV 会議事件説明員  
松長事務局長、丹羽事務局次長、宮本副参事 (生涯学習・スポーツ課長)、菅原学校教育課長、清水教育センター所長、原田新湊博物館長、堀下中央図書館長、山崎給食センター所長、竹内学校教育課長補佐、安元生涯学習・スポーツ課長補佐、六渡学校教育課副主幹
- V 傍聴人数 なし
- VI 会議の要旨  
午後 2 時 00 分、教育長が開会を宣した。
- 1 会議録の承認  
承認された。
  - 2 事務局報告
    - (1) 総務文教常任委員会 (4 月 16 日) の開催状況について  
教育委員会事務局長が資料 1 に基づき説明した。
  - 3 各課等の連絡事項及び報告事項
    - (1) 平成 31 年度教育委員会主要事業について  
学校教育課長、生涯学習・スポーツ課長が資料 2 に基づき説明した。
    - (2) 小・中学校児童生徒 (見込) 数について  
学校教育課長が資料 3 に基づき説明した。
    - (3) 平成 31 年度射水市教育センター事業計画について  
教育センター所長が資料 4 に基づき説明した。
    - (4) 10 連休の対応について  
教育センター所長、生涯学習・スポーツ課長が資料 5 に基づき説明した。
    - (5) 教育委員会行事予定  
学校教育課長補佐が資料 6 に基づき説明した。
  - 4 その他
    - (1) 主な事業の進捗状況等について  
学校教育課長、新湊博物館館長が進捗状況を説明した。

(2) 次回教育委員会の開催日時について

5月定例会 5月30日(木) 午前9時30分から 本庁舎会議室401

5 議事

(1) 平成31年度教育委員会主要事業について

[委員] 部活動指導員は、今年度は何人配置するのか。

[事務局] 9名の配置を予定している。

[委員] 9名は、既に配置されているのか。

[事務局] 配置状況については、現在調整中であり、これから配置する予定である。

[委員] 採用期間は、どのようになっているのか。

[事務局] 1年間の採用である。

[委員] 他校の部活動と兼務することは、あるのか。

[事務局] 現在のところ、複数校を兼務することは考えていない。

[委員] 配置する部活は何か。

[事務局] 昨年度は、柔道、ヨット、バスケットボール、バレーボール部に配置したが、今年度については、現在、調整中である。

[委員] スポーツエキスパートと部活動指導員を兼務することは、あるのか。

[事務局] これまで兼務した実績はない。

[委員] ICT活用学級復帰支援協働事業を実施している学校は何校か。

[事務局] 既に実施している中学校は、射北中、小杉中、大門中に、今年度新たに新湊中を追加して4校である。

[委員] 未実施2校の今後の予定は、どうなっているのか。

[事務局] 学校からの要望等を受けて、対応していきたい。

[委員] これまで実施してきた効果は、目に見える形で現れているのか。

[事務局] クラスに入ることができなかった生徒が、別室でICTを活用した授業の様子を見ているうちに、クラスに復帰できたケースがあった。

[委員] 新湊中学校については、要望があって今年度から実施するのか。

[事務局] 学校からの要望で、整備するものである。

[事務局] 学級復帰支援事業の設備整備については、利用実績も大切であるが、保健室相談室、ICTの部屋等、教室以外で受けいれできる場所の選択肢が増えることで、不登校の子供たちが登校しやすくなる面が大きいと考えている。

[委員] 小学校の体育指導者講習会の様子が新聞記事になっていたが、今後、教員向けの技術力や指導力の向上に向けた企画や補助する考えはあるのか。

[事務局] 現在、富山国際大学の金子先生の協力を得て、今年の1学期は放生津小学校で、昨年度は3学期間で、新湊小学校、中太閤山小学校、東明小学校で実施し、陸上や器械運動等の指導を受けた。また、それぞれの種目の得意な学生を体育の授業に派遣していただき、教員を補助することを通して、教員の指導力や子供たちの意欲の向上等、このような形で少しでも裾野が広がればよいと思っている。

[委員] 小学校で、体育の実技指導が行われているが、先生が指導者に頼りきりになり、先生たちの力が伸びない、付かないといった現状がある。先生の指導力を向上させるため、短い授業の中で、如何に子供たちの特性を生かした運動をさせるのか、運度量を確保するのか、といった点を含めて実施方法などを検討し

てはどうか。また、小学生のうちに、スポーツの楽しさに触れる、体験することで、中学生で活かされることがあると思う、このようなことも含めて検討してはどうか。

(2) 平成31年度射水市教育センター事業計画について

[委員] 生徒指導協議会の研修会日程の中で、9月の講師が未定となっている。学校では、ネグレクト、貧困家庭等で児童相談所と関わるケースが増えているが、先生の中には、どのように児童相談所と関わればよいか分からないといったことがないよう児童相談所の話を盛り込んでどうか。

[事務局] 昨年度の9月研修で、児童相談所から講師を招いて業務内容等について講義いただいたが、今年度は、児童相談所又は子育て支援課のいずれかに、お願いする方向で検討している。

(3) 教育委員会行事予定について

[委員] 6月23日に開催される第1回いみず親学びスクール「上生菓子体験」とあるが、このスクールは年4回開催され第2回目以降の事業内容は、どちらかといえば講演会や研修会のような固い内容であったと思うが、この第1回の事業内容は、どのように選んだのか。

[事務局] この事業は、主に富山大学と連携し、講師や事業内容、年間スケジュール等について、相談して決めている。この第1回「上生菓子体験」については、富山大学からの紹介で、講師に親子体験の内容を依頼したものである。

[委員] 年間の事業内容は、講演2回、体験2回が予定されていたと思うが、これで良いか。

[事務局] 第1回は、「上生菓子体験」、第2回は「親子で一緒に考える「ホントの国際交流って」」、第3回は「発達障害の理解と支援」、第4回は「親子で楽しむViscuitでLet'sプログラミング」の親子体験を予定しており、第3回目の1回が講義で、他の3回は体験となっている。

午後3時15分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。